

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】平成25年2月28日(2013.2.28)

【公開番号】特開2012-136170(P2012-136170A)
 【公開日】平成24年7月19日(2012.7.19)
 【年通号数】公開・登録公報2012-028
 【出願番号】特願2010-290548(P2010-290548)
 【国際特許分類】

B 6 0 P 1/44 (2006.01)

F 1 5 B 11/028 (2006.01)

【F I】

B 6 0 P 1/44 J

F 1 5 B 11/02 P

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月9日(2013.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車両の荷台に対する荷物の積み下ろし作業を支援する荷受台昇降装置において、前記車両の下部に取り付けたガイドレールと、このガイドレールに沿って走行可能なスライダと、このスライダに連結されたアームと、このアームに連結された荷受台と、前記アームを駆動して前記荷受台を昇降させるリフトシリンダと、油圧ポンプと、この油圧ポンプから前記リフトシリンダへの圧油の流れを制御するリフトシリンダ用制御弁と、

前記油圧ポンプの吐出管路の圧油の最大値を規定するメインリリーフ弁と、前記吐出管路の圧油の最大値を前記メインリリーフ弁のリリーフ圧よりも低い値に規定するサブリリーフ弁と、このサブリリーフ弁への圧油の流れを連通又は遮断する切換弁とを備えていることを特徴とする荷受台昇降装置。

【請求項2】

請求項1の荷受台昇降装置において、前記スライダを前記ガイドレールに沿って移動させるスライドシリンダと、前記スライダが格納位置にあることを検出する格納センサと、前記油圧ポンプから前記スライドシリンダへの圧油の流れを制御するスライドシリンダ用制御弁と、前記リフトシリンダ用制御弁、前記スライドシリンダ用制御弁及び前記切換弁を制御する制御装置とを備え、

前記荷受台の格納動作時、前記制御装置は、前記格納センサからの信号を基に前記スライダが格納位置に到達したことを検知したら、前記切換弁を開放して前記リフトシリンダの回路の最大圧力を前記メインリリーフ弁のリリーフ圧から前記サブリリーフ弁のリリーフ圧に切り換え、前記スライドシリンダを停

止させるとともに前記リフトシリンダを駆動して前記荷受台を格納姿勢に上昇させることを特徴とする荷受台昇降装置。